



公益財団法人

日健栄協

公益財団法人 日本健康・栄養食品協会

Japan Health and Nutrition Food Association

メールマガジン定期便 2025 年 1 月 No.2

## 本日の内容 ～研修担当者様にもご回覧ください～

- 1 【ご依頼】メールマガジンによる情報発信に関するアンケートのお願い（2024 年 10 月 4 日～2025 年 1 月 10 日 全 8 回）
- 2 【募集】PRISMA2020 特別勉強会（実務者編）2 月開催のご案内
- 3 【募集】2/5 特別用途食品制度・食品表示の最新トピックに関する研修会
- 4 【募集】2/14 アドバンスセミナー（生活者調査の活用による製品開発・ネット広告）のご案内
- 5 【募集】2/28 特定保健用食品講習会のご案内
- 6 【募集】3/6 機能性表示食品 広告セミナーのご案内
- 7 【募集】企業パッケージ型「2024 年度健康食品業界 新人向けセミナー」のご案内
- 8 【お知らせ】3 製造所を日健栄協 GMP 適合認定工場として認定
- 9 【お知らせ】特定保健用食品（トクホ）ごあんない 2025 年版」の商品掲載募集
- 10 【お知らせ】消費者庁：機能性表示食品の届出、遵守事項及び報告の方法を定める告示（案）に関する意見募集について
- 11 【お知らせ】消費者庁：特別用途食品の許可について

## 1 メールマガジンによる協会からの情報発信に関するアンケートのお願い（2024 年 10 月 4 日～2025 年 1 月 10 日 全 8 回）

日健栄協では、紅麹関連製品事案に端を発した健康食品の様々な問題と、それを踏まえた日健栄協の今後の活動について、全 8 回にわたって会員企業の皆様へ、2024 年 10 月 4 日のメールマガジンより配信しました。

つきましては、ご視聴いただいた感想についてアンケートに回答いただけますと幸いです。

今後も、会員の皆様によりわかりやすく、お役に立てる情報を随時発信してまいりたいと考えていますので、是非忌憚のないご意見をお寄せいただけますよう、ご協力よろしく申し上げます。

なお、もう一度内容をご覧になりたい方、まだご覧になっていない方は下記よりご確認ください。

### ■ [アンケートの回答はこちらからお願いします](#)

（回答時間：約 2～3 分 回答期限：2 月 21 日(金)まで）

[【第 1 回】紅麹関連製品事案を受けての考え方 -業界の信頼回復と発展を目指して-](#)

[【第 2 回】食品表示基準・食品衛生法施行規則の改正について（1）全体像](#)

[【第 3 回】食品表示基準・食品衛生法施行規則の改正について（2）具体的な内容](#)

[【第 4 回】健康食品の品質確保（1）-原材料の安全性と協会の取組み-](#)

[【第 5 回】健康食品の品質確保（2）-健康食品 GMP と協会の取組み-](#)

[【第 6 回】機能性表示食品制度への対応 -制度改正等への協会の取組み-](#)

[【第 7 回】健康食品のあるべき姿 -日健栄協の考える体系図-](#)

[【第 8 回】日健栄協の今後の活動方向性 -2025 年活動概要-](#)

■ 問合せ先 渉外広報室 [shogaikouho@jhnfa.org](mailto:shogaikouho@jhnfa.org)

## 2 【募集】PRISMA2020 特別勉強会（実務者編）2月開催のご案内

2023年度のガイドライン改正で、機能性表示食品の届出に用いる研究レビューについて、適切な研究レビューの作成に関する最新版の国際指針であるPRISMA声明（2020年版）への準拠が盛り込まれ、2025年4月以降の届出に用いる研究レビューはPRISMA2020への準拠が必須となります。

当協会ではこれまでに、「基礎編」と「実践編」の2回の特別勉強会を開催してきましたが、第3弾として少人数制（定員15名程度）によるウェブ講習と現地ワークショップを組み合わせた「実務者編」を、2023年12月より同じ内容で定期的に開催しています。

この度、2025年2月開催回の参加者を募集します。

### ◆「実務者編」詳細・お申込みはこちら <https://www.jhnfa.org/news-0367.html>

各月開催回の日程と内容（3部構成で内容は各月同じです）は次のとおりです。

1. 事前のWeb講習：約1.5時間

【2月開催回】2025年1月29日(水)～ オンデマンド配信

2. 課題への取り組み：ワークショップまでに別紙様式V-11,13,14,16を作成してください。

3. ワークショップ：課題を持ち寄り、終日、当協会会議室で開催。

【2月開催回】2025年2月13日(木) 10:00-17:00

様式V関係のPRISMA2020対応による具体的な記載方法や留意点についても、具体事例を用いて詳細にご説明します。SRを自ら作成される業務に就かれている方（文献検索、論文内容確認、個別論文評価、総体評価、SR作成を実施されている方）を中心に、上記1.～3.の全てにご対応いただける方のご参加を想定しています。

■ 問合せ先 機能性食品部 [kinousei@jhnfa.org](mailto:kinousei@jhnfa.org)

## 3 【募集】2/5 特別用途食品制度・食品表示の最新トピックに関する研修会のご案内

消費者庁食品表示課保健表示室の今川 正紀 室長を講師にお迎えし、2024年12月の「特別用途食品制度」の改正点及び「栄養成分表示等」に関する検討状況をご説明いただきます。また当協会講師より、特別用途食品、疾病リスク低減表示トクホ、機能性表示食品、健康食品に関する活動等の最新トピックをご説明します。

◆ 詳細はこちら <https://www.jhnfa.org/news-0405.html>

お申込フォーム <https://fs220.xbit.jp/m969/form8/>

1 日時：2025年2月5日(水) 13時～16時10分

2 参加方法：現地（協会会議室20名）、ウェブライブ配信、オンデマンド配信

3 参加費：会員・食品保健指導士4,400円、その他8,800円（税込）

4 内容：

### 講演1 特別用途食品・特定保健用食品に関する活動の最新トピック

（1）特別用途食品の活用に関する研究会の活動について

栄養食品部 管理栄養士 駒橋 玲子

（2）疾病リスク低減表示トクホに関する最新トピック

特定保健用食品部長 土田 博

### 講演2 機能性表示食品・健康食品に関する最新トピック

（1）食品表示基準・食品衛生法施行規則の改正について（健康被害情報提供の義務化、パッケージの表示例等） 機能性食品部長 菊地 範昭

(2) 健康食品の品質確保 (令和6年通知、安全性評価フロー、食経験の考え方、GMP概要、GMP製品マーク認定など) 健康食品部長 増山 明弘

### 講演3「特別用途食品制度」の改正点及び栄養成分表示等に関する検討状況

講師：消費者庁 食品表示企画課 保健表示室 室長 今川 正紀 氏

■ 問合せ先 栄養食品部 [eishoku@jhnfa.org](mailto:eishoku@jhnfa.org)

## 4【募集】2/14 アドバンスセミナー（生活者調査の活用による製品開発・ネット広告）のご案内

機能性市場での市場創造の基本プロセスと生活者ニーズに基づいて、研究開発を進めるための考え方について、コンサルティング支援の立場からお話いただきます。

またインターネット広告について、問題のある委託先事業者の見極め方や処分リスクの高い広告事例、活用上の注意点、さらには正しく活用し売上げを高める方法等についてお話しいたします。

◆ 詳細やお申込みはこちら <https://www.jhnfa.org/news-0403.html>

2025年2月14日(金) 13:30~16:40

オンライン配信(Zoom ウェビナー) 及び 会場(先着20名：当協会会議室)

### 1.「生活者ニーズに基づいて研究開発を進めるための考え方～生活者調査の活用とシーズ開発への接続～」

株式会社菊地商店 菊地基泰 様

株式会社マクロミル ライフサイエンス事業本部 伊藤未来也 様

株式会社マクロミル ライフサイエンス事業本部 井前正人 様

### 2.「健康食品事業者のためのインターネット広告出稿講座 2025～SNS 広告と成果報酬型広告を正しく活用して売上アップ～」

一般社団法人 日本アフィリエイト協議会 代表理事 笠井北斗 様

\*アドバイザースタッフ単位取得対象

食品保健指導士 (2単位)、NR・サプリメントアドバイザー (5単位)、健康食品管理士 (5単位)

■ 問合せ先 研修企画部 [kensyu@jhnfa.org](mailto:kensyu@jhnfa.org)

## 5【募集】2/28 特定保健用食品講習会のご案内

2025年2月28日(金)に「特定保健用食品講習会」を開催します。

消費者庁の最近の動向や申請上の留意事項などについて、消費者庁食品表示課 土橋 食品表示調査官を講師に迎えご講演いただきます。

また、当協会の最近のトピックスや、当協会会員有志で活動している特定保健用食品技術部会の活動報告も行います。ぜひご参加ください。

◆ 詳細はこちら <https://www.jhnfa.org/news-0402.html>

申込みフォーム <https://fs220.xbit.jp/q654/form29/>

日時：2025年2月28日(金) 13時～16時30分

場所等：AP市ヶ谷会議室(100名) オンライン配信(100名)

対象者：日本健康・栄養食品協会会員、食品保健指導士、行政関係者

参加費：会員・賛助会員、食品保健指導士 4,400円 行政担当者 3,300円

■ 問合せ先 特定保健用食品部 [tokuho@jhnfa.org](mailto:tokuho@jhnfa.org)

## 6 【募集】3/6 機能性表示食品 広告セミナーのご案内

当協会では、機能性表示食品の広告表現の適正化と向上を目的として、会員企業による部会活動や「機能性表示食品広告審査会」などを運営しています。このたび、会員・非会員を問わず、広告制作会社等も含めた幅広い方々を対象に、機能性表示食品の広告表現に関する意識向上を目指す取り組みとして、基礎知識の習得と最新動向把握を目的とした機能性表示食品広告セミナーを開催します。機能性表示食品の広告に携わる方は、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

◆ 詳細やお申込みはこちら <https://www.jhnfa.org/news-0406.html>

- 1 日時：2025年3月6日(木) 14時~16時20分
- 2 開催形式：オンライン配信（Zoom ウェビナー形式）※録画配信の予定はございません
- 3 参加費：会員・食品保健指導士 5,500円、その他 11,000円（税込）
- 4 内容（演題は仮題です）：

**講演1 広告表現の関連法規と行政処分 of 最新事例**

東京都生活文化スポーツ局消費生活部取引指導課長 森永 健二

**講演2 近年のJARO 広告審査の概況と事例**

JARO 審査部 課長 吉田 巖

**講演3 機能性表示食品広告部会の活動と広告審査会の事例紹介**

日健栄協 機能性表示食品広告部会長 勘里 裕樹

■ 問合せ先 機能性食品部 [kinousei@jhnfa.org](mailto:kinousei@jhnfa.org)

## 7 【募集】企業パッケージ型「2024年度健康食品業界 新人向けセミナー」のご案内

### 【会員限定】

2024年6月、11月に開催しました新人向けセミナーのオンデマンド配信は終了しておりますが「企業パッケージ型」へのお申し込みはいつでも受け付けております。年度内の研修に是非ご利用ください。

業務を担当して日が浅い方や今年採用された方を対象に、健康食品業界の現状や法規制等について基礎からわかりやすく解説します。

### 【プログラム】

- (1) 健康食品の現状と動向（60分）
- (2) 健康食品に関わる法規制についてー表示・広告等ー（60分）
- (3) 健康食品の安全性・有効性について（60分）

- ・配信日程を自由に設定いただけます
- ・6名からのお申し込みとなります

### 【参加費】

6～9名の場合：5,500円/1名 10～19名の場合：4,950円/1名  
20～29名の場合：4,400円/1名 30名以上：3,850円/1名（全て税込）

◆ お申し込みはこちら <https://www.jhnfa.org/2023program.html>

■ 問合せ先 研修企画部 [kensyu@jhnfa.org](mailto:kensyu@jhnfa.org)

## 8 【お知らせ】3 製造所を日健栄協 GMP 適合認定工場として認定

2025 年 1 月 10 日付けで 3 社 3 製造所を日健栄協 GMP 適合認定工場として認定しました。

これにより、日健栄協 GMP 適合認定工場は合計 182 となりました。

### ◆ 製造所名

・エナジック株式会社 本社工場（静岡県伊東市）

<認定の範囲>製品 GMP

・株式会社 MJ 滋賀（滋賀県犬上郡）

<認定の範囲>製品 GMP

・株式会社三和食養研究所 東領家工場（埼玉県川口市）

<認定の範囲>製品 GMP

■ 問合せ先 健康食品部 [kenshoku@jhnfa.org](mailto:kenshoku@jhnfa.org)

## 9 【お知らせ】特定保健用食品〔トクホ〕ごあんない 2025 年版」の商品掲載募集

当協会では、消費者がトクホの理解を得るための冊子「〔トクホ〕ごあんない」を制作し、行政の健康施策担当部署や保健所、栄養士養成機関（大学院、大学、短大、専門学校）などに情報提供を行っております。専門家が消費者等に説明する際にご活用いただいております。「健康講座の教材作成に参考なる」、「授業の教科書に使っている」などの声をいただいております。

この度、2025 年版に掲載する商品を募集しますので、トクホを取り扱っている会員企業の皆様は是非ご検討ください。

学会での企業展示や地方自治体など、普及先の拡大も図っています。多くの商品が収載されることで消費者にお役立ていただけるものと考えていますので、ご理解・ご協力をお願いします。

掲載対象は 2025 年 4 月から 2026 年 5 月に販売される商品です。お申し込みは 2025 年春を予定しています。詳細につきましては特定保健用食品をお持ちの事業者様にご連絡します。

参 考 : 「トクホごあんない」2024 年版（電子ブック）

<https://www.jhnfa.org/tokuho2024/index.html?pNo=1>

■ 問合せ先 特定保健用食品部 [tokuho@jhnfa.org](mailto:tokuho@jhnfa.org)

## 10 【お知らせ】消費者庁：機能性表示食品の届出、遵守事項及び報告の方法を定める告示（案）に関する意見募集について

紅麹関連製品に係る事案を踏まえ、制度の信頼性を高める観点から、消費者庁では令和 6 年 8 月 23 日に、食品表示基準（平成 27 年内閣府令第 10 号）について所要の改正を行いました。

この改正のうち、令和 7 年 4 月 1 日に施行予定の事項については、その様式及び報告の方法等について、内閣総理大臣が告示で定めることとされています。

この度、当該規定に基づき、条文、提出資料の様式及びその添付資料の様式から構成される内閣府告示案が消費者庁より公表され、意見募集が行われています。

詳細は以下リンクからご確認ください。

[食品表示基準第2条第1項第10号イの別表第26の1の項から6の項までの規定に基づき内閣総理大臣が告示で定める届出の方法並びに同号ロの別表第27の2の項第8号の規定及び4の項の規定に基づき内閣総理大臣が告示で定める遵守すべき事項その他の必要な事項及び報告の方法を定める告示（案）に関する意見募集について](#)

意見募集期間：令和7年1月17日（金）～2月17日（月）12時

■ 問合せ先 消費者庁食品表示課 03-3507-9220

## 11 【お知らせ】消費者庁：特別用途食品の許可について

令和7年1月8日付けで、経口補水液2件の許可、総合栄養食品1件の失効が公表されました。  
このことにより、許可件数（商品数）は103件（140製品）となりました。

◆ 新規許可 許可区分 許可基準型（商品名／申請者）

- ・経口補水液「経口補水液バランスサポート」株式会社ファイン
- ・経口補水液「大正 経口補水液」大正製薬株式会社

◆ 失効 許可区分 許可基準型（商品名／申請者）

- ・総合栄養食品「ハインゼリー」株式会社大塚製薬工場 許可番号 第28003号

◆ 詳細は消費者庁ホームページをご覧ください。

- ・食品群別許可件数：[特別用途食品表示許可件数内訳（令和7年1月8日）](#)
- ・商品名や申請者等の情報：[特別用途食品許可品目一覧（令和7年1月8日）](#)

■ 問合せ先 栄養食品部 [eishoku@jhnfa.org](mailto:eishoku@jhnfa.org)



\* 配信停止・配信先の変更などは総務部 [kaiin@jhnfa.org](mailto:kaiin@jhnfa.org) までご連絡ください。

配信元 公益財団法人 日本健康・栄養食品協会 <https://www.jhnfa.org>

東京都新宿区市谷砂土原町2丁目7番地27